

Q. そもそも労働組合って何ですか？

「労働組合とは、労働者の労働条件向上や、共通の要求実現を目的に組織され、労働者なら、その人の性別・年齢・学歴・思想・信条のいかんにかかわらず、誰でも自由に加入できます。しかし、使用者（資本家や当局）側に立つ人の加入は認められない」とされています。

労働組合が会社の言いなりになったり、会社の問題点を指摘することができないような状況を生まないために、使用者側に立つ人の加入は認められないのです。

「物言えば唇寒し」の状況が蔓延するなら、安全軽視の体質を生み、果ては企業の経営を脅かすことになりかねません。

労働組合が健全に活動し、要求をきちんと出し、獲得するために様々な運動を行っていくことがひいては企業の健全経営には重要だと考えます。

# 9月2日10時 名鉄レジャック



名鉄名古屋駅より徒歩4分

労働組合 Q & A

Q. 労働者って？

A. 労働基準法第9条では、「労働者とは、職業の種類を問わず、事業または事務所に使用される者で、賃金を支払われる者をいう」としています。ですから、私たちはJRやそれに関連する企業に使用されており、法律的に労働者であると言えます。

Q. 労働者の権利って？

A. 労働者は、一人ひとりでは弱い存在です。法律で団結すること、労働組合を作ったり、入つたりして会社と交渉したり、ストライキなどで闘う権利が保障されています。

Q. 労働組合って選べるの？

A. 選べます。日本には多くの労働組合が存在しています。JRにも多くの労働組合があり、運動方針などの違いによって分かれています。

その中でどの組合を選ぶかは、個人の自由です。自らの目で確かめ、労働組合を選択することは、労働者として大切なことではないでしょうか。



組織拡大運動（要求実現の近道）展開中

お問い合わせは 国労名古屋地方本部

TEL 052-452-0326

名古屋市中村区椿町20-15名古屋国鉄会館6階

[kokuro-nagoya@moon.odn.ne.jp](mailto:kokuro-nagoya@moon.odn.ne.jp)

# 加入しよう！ NRU life

皆さん

JRやJR関連職場では、要員不足が深まり、同じ鉄道の仕事をしていても労働条件の格差は大きく、委託会社においては切り下げられた劣悪な労働条件のもとでの仕事を強いられています。

職場では、本人自体も認識のない「自主的」と称したサービス労働に駆り立てられ、様々な個人課題の押しつけや「努力した者が報われる」という新人事賞金制度の名の下に私生活を丸ごと含めた徹底した労務管理で働く者への締め付けを強めてきています。しかし、精神的疾患による休職の上昇傾向や他労組の機関紙においても「不払い残業の撲滅、要員に対して過大な業務の押し付けの適正化」などを求める真っ当な発言や主張を掲載せざるを得ない状況があります。

この要求に切り込み、職場から改善を迫ることが国労の処方箋です。職場の格差を正し、一緒に足を踏み出そうではありませんか。

国労名古屋地本がレク交流を開催します。

ともに明るく働きやすい職場を目指しましょう。

国労名古屋地方本部